

令和8年度 当初予算の概要（交通政策課）

ライドシェア導入支援事業【R8当初：10,000千円】

（継続事業）

- 県内における交通空白地等を解消するため、新たに、市町村や交通事業者等が取り組むライドシェアの導入を支援する。

①公共ライドシェア

補助対象者：市町村（法定協議会）

補助率：1/2 or 2/3（自家用車活用）

上限額：5,000千円（車両購入2,500千円）

- 最低2年は継続される取組
- 地域公共交通計画を策定した上で、国補助金を申請し、採択されなかった取組又は国と協議し、申請できなかった取組

②日本版ライドシェア

補助対象者：市町村の申出により自家用車活用事業を実施する交通事業者

補助率：1/2

上限額：1,000千円

- 地域公共交通計画を策定した上で、国補助金を申請し、採択されなかった取組又は国と協議し、申請できなかった取組



公共ライドシェア



日本版ライドシェア

地域交通資源フル活用推進事業【R8当初：68,414千円】

（継続事業）

- 地域の実情に応じた移動手段を確保するため、地域の交通資源をフル活用する市町村や交通事業者等の取組を支援する。

地域の移動手段確保支援事業

①事業準備支援

地域の実情に応じた移動手段又は利便性向上の検討に係る調査、計画の作成、先進地視察、専門家派遣等の取組に対する支援

②事業実施支援

乗合タクシーや定額タクシー、コミュニティバスの導入又は既存バス路線再編等の取組に対する支援

③MaaS支援

ICT活用する次のいずれか2つ以上に該当する取組に対する支援

- ・複数交通モード連携
- ・他分野連携
- ・交通資源活用

補助対象者：市町村（法定協議会）又は市町村と連携した民間事業者

補助率：①1/2 ②③1/2 or 2/3（過疎地）

上限額：①2,500千円 ②5,000千円 ③10,000千円



← 宿泊施設と連携した
バス運行



AIデマンドタクシーの導入→

令和8年度 当初予算の概要（交通政策課）

次世代タクシー等導入促進事業【R8当初：10,800千円】

（継続事業）

- 環境性能の高いハイブリットのユニバーサルデザインタクシーや電気自動車等の導入を支援する。

補助対象者：県内に事業所等を置くタクシー事業者又はリース事業者
補助率：車両 定額(車両価格－標準的な車両価格＝補助額)
充電設備 1/6 (※1)

補助上限：UDタクシー(※2) 400千円/台
EV・PHVタクシー 600千円/台
充電設備 416千円/台

※1 市町村の協調補助及び一般開放が必要

※2 R7年度より、レベル準1の標準的な車両価格を236万円
→218万円に引き下げて補助を拡充



TOYOTA JPN TAXI

令和6年4月15日
レベル準1認定



TOYOTA シエンタ

令和6年5月22日
レベル準1認定



TOYOTA ノア・ヴォクシー

運輸事業者人材確保支援事業【R8当初：3,900千円】

（継続事業）

- 運輸人材確保新潟県協議会が実施する、自動車運送事業のイメージ向上や新規就労の促進など、人材の確保・育成に向けた取組を支援する

補助対象団体：運輸人材確保新潟県協議会

※H30.10.1_運輸3団体（新潟県バス協会・新潟県ハイヤー・タクシー協会・新潟県トラック協会）で設立

主な事業内容

- ① 求職者と求人企業を繋げるマッチングサイトの運営
- ② 登録者に対する提案型の個別フォロー、相談活動
- ③ 運輸業界セミナーや乗車体験会等の求職に繋がる対面イベント（運輸職業体験フェスタ）の開催やSNS等による情報発信



人材マッチングサイトの運営
(ドライバーズエージェント)



運輸職業体験フェスタ①



運輸職業体験フェスタ②